

だから試験受かった人は先生役をやります。取っただけで引き出しに入れておいて、運転も出来ない様な免許証をとったってしょうがない。新入社員やなかなか試験に合格出来ずにいた社員が試験に合格したら、その上司がA評価となります。だから先輩たちも必死です。そしたら予備校になってしまいました。模擬試験までやるそうです。

「あなたなら受かる」とか「あなたはまだまだ勉強しないと受からないよ」とかやっているらしいです。授業料とかなしですが、ただし自分で参加するから残業代はなし。これは自主的にやるんです。そういう会社になるんです。それがうちの会社の三位一体化です。エステム流でやっています。

そして全国の大学回りをやって、来て下さいとお願いしました。第一号は長崎でした。そして鹿児島。熊本、大分、宮崎、最後までこなかった大学は九州大学でした。お高く留まっているなど思っていたら来たんです。これで九州地方全制覇したから、今度は中国・四国地方だと。いつまでも来ないのは広島大学。そしたら最後にきました。よし、今度は北陸から日本海を北上していこう、という形でやっていきました。滋賀からスタートして、福井、石川～青森まで行きました。弘前大学から来て、たまたま常磐線で下がってきて茨城大学です。

もちろん名古屋中心ですから、東海とか、関西とか東京は大学多いからやりました。説明会、東京と名古屋と大阪と、九州は博多でやりました。ところがね、今年は本当に学生が来ない。私が社長の時には500人くらいは応募がありました。願書が500人分届きました。すごかったです。今は、説明会やっても100人いかないくらいです。今年は98人でしたと報告がありました。4か所でやって各所20人くらい。本当に若者が減って、採用したい企業が増えていますから、これが時代の変化です。

リーマンショックの時に、うちの40人内定を出しました。ちょっと大きなプロジェクトもあったからですが。愛知同友会で、私を名指しで「鋤柄さんの所は40人も採用したらいいですね。リーマンショックで世の中不景気なのに、採用取り消しやるんですか？」とみんなの前で言わせるんです。「そんなことは私が絶対にさせない。もしうちの三代目がそんなことしたら、私が三代目の首を採るから。」と啖呵切って行ってやりました。

すぐに会社に帰って「オレ理事会で啖呵切ったけど、お前内定取り消しなんかしないだろうな」と慌てました。「鋤柄さん、安心してください。絶対そんなことはしませんから」と。あの年に40人とおいたから今がある。今でもオファーがいっぱい来るんです。だからやっぱり会社は人がベースです。

指針を作ったら人を入れて、協力してじっと待つ。苦しい時もあります。トップが辛抱しなければならない。そうすれば社員が生き生きと働く場所ができる。そうして現場で経験して育てていく。文句を言われながらお客様に育ててもらうんです。文句を言うのはお客様ですから、会社で言ってもダメです。

二宮清純さんというスポーツライターの方のお話の中に、素晴らしい選手は背中では後輩に教えるという話がありました。経営も一緒だと思います。口でいくら言ってもダメです。

私もよく言うんですが、中には中小企業のオヤジたちが朝礼が楽しみだという人がいます。土日に仕入れたネタを、一生懸命月曜日に話すんです。わが社は月曜の朝に朝礼をやってはいけないと言ってあります。火曜日にやって、しかも社長は年に12回、月に1回だけしか話させません。私に喋らせると20分話してしまいますから。口封じするには月に1回しかしゃべらせないこと。これは社員が決めました。言われてみるとそうですよね。そのかわり自分達でやるというんです。

まずは部長たちが代表して、すると話の内容は経営理念とか、会社の経営姿勢とか、エステムマインドとか、自分が関連して何をやったかを具体的に認めて話す事が条件です。これをやると、一週間前くらいから考えているらしいです。だから部長と若手、セットでやらせる。

そして最後に「今日は理念に基づいてお話しましたから、理念の唱和をしましょう」とか「エステムマインドの何番目についてお話しましたから、みんなで唱和しましょう」それを繰り返していくうちに、具体的にやっている事が耳から聞こえて来て初めてみんな身に付くんです。言葉を覚えただけではお経と一緒に。お坊さんだっ、お経をやったあとに説教をしなければ意味がない。こういう風にやっていくと、勉強してきます。

だから理念とか会社の基本方針とかに則って、私は会社でこういう仕事をしていますとか、仕事をしている時にこんなミスをしたけど、ミスはすぐに報告はしました、とこういうことにわが社はなっています。トラブルがあったり、何かあったりした時、クレームはすぐに報告して手を打てと。

「費用のことは一切考えずに書いてありますから、考えずにやりました。どこかの部品がないと言われたので、飛行機で行かせました。」よくやったと、費用がいくらかかったかなど、私は聞きません。そういう風にして、会社の基本方針が社員に身に付くようにしていくことをやっています。

